

(対象期間：2023/11/13～2023/11/17)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2023年11月17日)

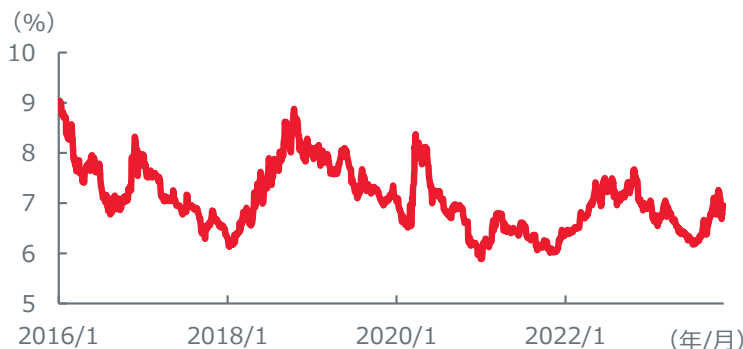


【株式市場】

13日は素材やインフラ関連株を中心に上昇、14日は一部の銀行株に買いが集まり株式市場は続伸しました。15日は米国におけるインフレの落ち着きにより海外市場の株高を受けて上昇しました。16日は薄商いの中で材料に乏しく、前日比で変わらずとなりました。17日は再生エネルギーおよび貴金属関連株が上昇した一方で、銀行株を中心に下落しました。インドネシア株式市場は前週末比で上昇しました。

2023/11/10	2023/11/17	変化率
6,809.26	6,977.67	+2.47%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2023年11月15日*)



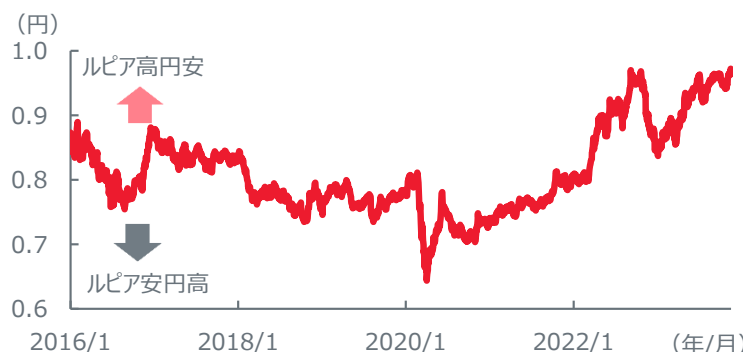
【債券市場】

14日、インドネシアの国債入札や10月の米国消費者物価指数(CPI)の発表を控えリスク回避的に売られ、インドネシア国債利回りは上昇(価格は下落)しました。その後発表された米CPIが事前予想を下回る伸びを示したこと、16日の夜に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想を上回ったことを受けて米国債利回りが低下し、インドネシア国債利回りも低下しました。前週末比で10年国債利回りは低下しました。

2023/11/10	2023/11/15*	変化幅
6.852	6.952	+0.100

*本レポートで参照するデータにおいて、16、17日は売買が成立しなかったため価格および利回りの算出がなく、データは15日まで、コメントは理論値をもとに17日まで記載しています。

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2023年11月17日)



【為替市場】

14日の夜に発表された10月の米CPIが事前予想を下回る伸びとなったことを受けて米ドルが下落し、15日にはルピアを含む多くのアジア通貨が対米ドルで上昇しました。その後、サンフランシスコ連銀総裁による利上げ終了の判断は時期尚早との発言を受け米ドルが反発し、ルピアは16日に対米ドルで下落しました。16日の夜に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想を上回ったことを受けて、利上げ終了観測から米ドルが再び下落し、ルピアは17日に上昇しました。ルピアは前週末比で対米ドルで上昇、対円では小幅に下落しました。

2023/11/10	2023/11/17	変化率
0.9646	0.9635	-0.11%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アンシュアランス社とは関係がありません。